

いのちを守れ くらしを守れ

日本国憲法25条は、「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とうたっています。新型コロナウイルスから安心・安全の日々を取り戻すために、憲法の様々な条項の実現が求められます。

自粛や休業要請は、補償と一体で

イギリスでは、労働者も自営業者もフリーランスも、所得8割補償。私権の制限には、「**正当な補償**」が必要です。



29条

「文化」は生きるためにも不可欠

生活・健康・文化の保障は国の責任です。



医療・検査体制の拡充を

国は公衆衛生の向上に努めなければなりません。



25条

憲法
13条

生命・自由・
幸福追求の権利は、
最大の尊重を必要とする

表現の自由、知る権利の保障を

本当のことを知りたい 言うべきことを言いたい



21条

お金の心配せずに、学ぶ権利がある

就学援助・給付奨学金の拡大を
奨学金の返済猶予・免除を



26条

全ての人に働く権利がある

解雇や雇止めで困っていませんか。



27条

あきらめないで、相談を

全労連ホットライン

☎ 0120-378-060

こんな時にも「改憲」?!

安倍首相や自民党は、コロナに乗じて「緊急事態条項が必要」と改憲をあり、こんな時にも「憲法審査会」を開こうとしています。今は、国会も内閣も、コロナから国民の命と暮らしを守るために集中すべき。「改憲」など必要ありません。

アブナイ! 「緊急事態条項」

憲法に「緊急事態条項」を書けば、首相に権限が集中され、不当な人権侵害のおそれがあります。コロナ特措法の「緊急事態宣言」とは違い、独裁的強制力をもつものです。ナチスや戦前の日本が歩んだ道を繰り返してはなりません。

モラル崩壊の安倍政権に 政治運営の資格なし

「アベノマスク」「朝令暮改の給付金」など政府のコロナ対策にはあきれます。「桜を見る会」、カジノ汚職、「政治とカネ」、検察への人事介入、「公文書かいざん」...ウソとゴマカシの安倍内閣は信頼できません。

市民と野党の共闘で

政治を変えよう

内閣総理大臣 殿
衆議院議長 殿
参議院議長 殿

安倍9条改憲NO!

改憲発議に反対する全国緊急署名

2019年7月の参院選で、安倍晋三首相の改憲に賛成する勢力が3分の2を割りました。有権者は安倍首相に憲法96条の規定による改憲発議が可能な勢力を与えませんでした。

にもかかわらず、安倍首相は民意が「改憲について論議すべき」という意思を表明したなどと、全く事実反する強弁をしています。そして、自らの総裁任期の2021年までの改憲を目指して、野党の分断をはかり、改憲勢力の再編を狙っています。

政治が果たすべき課題は山積しています。世論の多くは安倍首相の下での改憲を望んでいません。安倍首相が改憲に固執するのは、日本の軍事大国化をさらにすすめ、「戦争をする国」に変えようとの狙いからです。もし、9条をはじめとする安倍改憲が実現すれば、日本は米国とともに世界各地での戦争や紛争に介入・参加していくことになるでしょう。

事態は緊急です。私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての市民の平和と人権、生活の向上のため、憲法を守り、生かすことを求めます。

【請願事項】

1. 安倍首相らがすすめる憲法9条などの改憲発議に反対します。
2. 憲法を生かし、平和・人権・民主主義、生活の向上が実現する社会を求めます。

名前	住所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には使いません。

呼びかけ団体 安倍9条改憲NO!全国市民アクション

ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

「安倍9条改憲NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」呼びかけ人
有馬頼底、落合忠子、鎌田慧、鎌田實、香山リカ、佐高信、澤地久枝、杉原泰雄、瀬戸内寂聴、田中優子、田原総一郎、ちばてつや、輝峻淑子、なかし礼、浜矩子、樋口陽一、益川敏英、うじきつよし、岡野八代、北原みのり、前川喜平、山口二郎

署名はHPからダウンロードできます



取り扱い団体

憲法いかしたコロナ対策を

63円切手をお貼りください

郵便はがき

113-8462

東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4F

戦争する国づくりストップ!

憲法を守り・いかす共同センター 行

*切手を貼って投函していただくが、署名に取り組んでいる団体・個人にお渡しください。

私の一言

Blank area for a message.

【取り扱い団体】

武器より命!

兵器の「爆買い」要らない

ローマ教皇は「今は武器をつくり売すべき時ではない。人々を支え、命を救うために巨額を費やす時」と呼びかけました。空母や戦闘機で命は守れません。過去最高の5兆3000億円の防衛予算による米国兵器の“爆買い”など要りません。韓国は国防費を削ってコロナ対策に回しています。医療・公衆衛生の抜本的強化で命を守り、コロナ不況からくらしを守るためにこそ、税金を。



- F35ステルス戦闘機** 147機 **総額 1.7兆円**
- 陸上配備迎撃システム「イージス・アショア」** 2基 **6000億円超**
- オスプレイ** 17機 **3600億円**

コロナウイルス対策に 予算を

政治にジェンダー視点を

国連は、「コロナ対策にもジェンダー視点を」と呼びかけています。コロナによる生活困窮は、シングルマザーや非正規女性など、弱者にのしかかっています。外出自粛によってDV(家庭内の暴力)や子どもの虐待が増える中、シェルターの確保など女性と子どもを守る施策が必要です。コロナ対策をはじめ、政治にジェンダー視点が必要です。市民の声で政治を動かしましょう。

憲法9条を今こそ

コロナ感染の広がりの中、戦争の愚かさや危険性が改めて示されました。「今は、世界を苦しめている病気とたたかおう。即時停戦を」という国連事務総長の地球規模の停戦呼びかけに賛同国が広がっています。

自国の利益にとらわれることなく、地球市民として国境を越えて連帯することが求められています。「2度と戦争しない」と決めた憲法9条を生かした平和外交と、憲法前文にうたわれている「国際協調主義」の実現が、今こそ求められています。

だれの子どもも ころさせない せんそうのどうぐ つくるのやめよう



幕張メッセで開催された「武器の見本市」に抗議のスタンディング

“命を守るために働く人”が最も尊いのだと、世界中が今、気づいたのではないのでしょうか。殺傷兵器の性能向上に費やす能力があるのなら、医療の発展に役立ててください。武器の売場で儲けたお金があるのなら、文化や社会の維持のために使ってください。

政治の誤りを正す知性と勇気のある人。異なった立場の人に歩み寄れる優しい人。そんな人々に子どもを育てます。世界の命を守るために。

安保関連法に反対するママの会@ちば(金光理恵さん)



憲法いかしたコロナ対策を 安倍9条改憲NO!

いのち・くらし・平和 憲法変えるな 憲法守れ

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター

TEL:03-5842-5611 FAX:03-5842-5620 http://www.kyodo-center.jp/ (2020年5月)

